

執筆者紹介（掲載順）

- 滝沢 優子（本学大学院博士課程後期課程退学）
小林 純子（本学大学院博士課程後期課程在学学生）
久留 島元（本学大学院博士課程後期課程在学学生）
邊 恩田（本学嘱託講師）
三宅 宏幸（本学大学院博士課程後期課程在学学生）
藤井 俊博（本学教授）
生井 真理子（本学嘱託講師）

編集後記

本号には、中世文学・近世文学、および日本語の論考と、中古文の資料紹介を掲載している。説話、読本のほか、表白、補任の資料など、さまざまな作品が対象として取りあげられ、研究の広がりやを反映した多彩な内容となった。また執筆者は、院生・卒業生からなり、とりわけ同志社大学を離れた卒業生が日々研鑽を怠らず、論文を投稿してくれたことは喜ばしい。

本誌は、編集委員を中心として、投稿論文に対し査読を実施している。したがって場合によっては不採用もありうるが、今後とも奮ってご投稿をお願いしたい。特に院生・卒業生には、本誌を積極的に活用していただきたいと思う。